

2023年6月

## 2022年サステナビリティレポートを公開

株式会社シンテックホズミは、SDGsとCarbon Neutralの実現に向けて、事業を通した「地域社会への貢献」「地球規模の課題」の解決と企業成長の両立を目指した2022年度のサステナビリティレポートを公開しました。

当社のサステナビリティに基づいた取り組みと事業内容をご覧ください。  
今後もすべてのステークホルダーの皆様に信頼される企業を目指し、積極的に事業に取り組むとともに持続可能な社会の実現に貢献してまいります

### ◆公式HP：サステナビリティ

[https://www.shcl.co.jp/company/sustainability/report\\_2022.html](https://www.shcl.co.jp/company/sustainability/report_2022.html)

2022 サステナビリティレポート

サステナビリティレポート発行に際して



2050 CARBON NEUTRAL

2014 太陽光発電システム構築

2020 業務改善でCO<sub>2</sub>削減

2022 CO<sub>2</sub> FREE 生産開始  
CO<sub>2</sub>排出量50%OFF

2025 再生可能エネルギー100%

2030

2050 トータルCO<sub>2</sub>排出0t

CO<sub>2</sub>ZERO

当社は「脱炭素社会の実現・SDGs推進」に向け、2021年6月に発表した「2050 CARBON NEUTRAL」に基づき活動を進めております。2022年度は南アフリカ（4月）を皮切りに中国（6月）パキスタン（9月）の洪水など、気候変動による災害が発生しており、温暖化対策の取組を加速させなければならないと考えております。そのため「企業として今できることを少しでも早く」と全社一丸となって、原単位改善など脱炭素活動を進めてまいりました。結果、2025年目標の「CO<sub>2</sub>排出量50%削減」を3年繰り上げて、達成する見通しとなりました。引き続き、当社の強みであるTPSをベースに『より良いシステム提案』や『環境に配慮した製品』を通じ、お客様と共に持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2023年6月 代表取締役社長 工藤 年彦